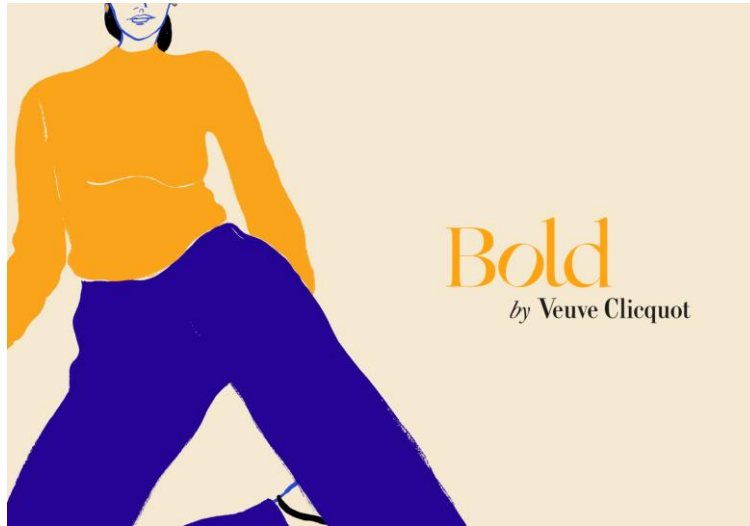


ヴーヴ・クリコがビジネスの最前線で活躍する女性リーダーの声を広く届け、対話を促す試み
オープン参加型のオンライントークセッションを開催

Veuve Clicquot Bold Conversation Session 3

一緒に考え、学び、ときには共に声をあげる！3名の女性リーダーが登場！

【10月26日（水）18:00~20:00】



MHD モエ ヘネシー デイアジオ株式会社（東京都千代田区神田神保町）の取扱いブランド、ヴーヴ・クリコは未来を切り開く勇気と個性、そして革新の精神を持つ女性リーダーの声を、次世代の勇気そして情熱に変えるべく、オープン参加型のパネルディスカッション「**Veuve Clicquot Bold Conversation Session 3（ヴーヴ・クリコ ボールド カンバセーション セッション3）**」を10月26日（水）18:00~20:00にオンラインにて開催します。

ヴーヴ・クリコは、メゾン創業200周年となる1972年よりシャンパーニュ地方の「ラ・グランダム（偉大なる女性）」と呼ばれたマダム・クリコのように大胆な精神、独自の創造力、そして起業家精神と多様性をもつ世界の女性リーダーを讃える「ヴーヴ・クリコ ビジネスウーマン アワード（現 ボールド ウーマン アワード）」を創設。これまで世界27か国、400名以上の女性リーダーの活躍に光をあててきました。今日さらにその活動を「**Bold by ヴーヴ・クリコ**」として広げ、ダイバーシティ（多様性の認知）やインクルージョン（多様性の需要）の観点から、より多くの社会的側面において女性が包含される世界をめざし、女性の影響力を国際的に高めていこうとするプログラムを行っております。加えて、女性による起業に影響を与える文化的・体制的な要因を各国で調査し、知見を発表する試み「ヴーヴ・クリコ インターナショナル バロメーター」を実施し、世界の起業家インデックスにおける日本のランキングを発表してきました。

また、女性リーダーの声を広く届け、対話を促す試み「**Veuve Clicquot Bold Conversation（ヴーヴ・クリコ ボールド カンバセーション）**」を、2021年より開催。日本での第3回目となる今回のテーマは「**メディアは女性の生き方を変えられるか**」。今回のテーマは、個人がSNSやブログで発信できる時代、さまざまな意見が飛び交い、ときにはフェイクニュースやヘイトコメントが入り乱れる言論・情報空間において、メディアの役割が大きく変わってきている中、一方的に情報を発信するのではなく、一緒に考え、学び、ときには共に声をあげ、埋もれてしまった小さな声やニッチな活動を取り上げ、エンドースすること。今回ご登場いただくのは、まだ伝えられていない女性の声、フェミニストの声を届ける出版社「**エトセトラブックス**」代表の**松尾亜紀子（まつお あきこ）さん**、数々の話題書の装丁を手がけ「2022年大河ドラマ 鎌倉殿の13人」のタイトルデザインでも注目のブックデザイナー**佐藤亜沙美（さとう あさみ）さん**、個人と社会について考えるメディア・コミュニティ（me and you little magazine）の運営などを行う（me and you）共同創業者・代表の**竹中万季（たけなか まさき）さん**。モデレータに黒鳥社のコンテンツ・ディレクター 若林 恵（わかばやし けい）さんを迎え、これからのメディアの役割や可能性についてディスカッションを行います。コンテンツの話だけでなく、起業・独立のきっかけ、そこで得た学びや困難、未来へのビジョンなどビジネス面についてもお話しいただく予定です。

さらに、トークセッションの後には、これまでのSessionに引き続き、音楽レーベル「**BINDIVIDUAL**」による音楽ライブをお届け。女性リーダーとして道を切り拓いてきた登壇者が、自分の体験や経験から始まり、身の回りの小さなことや忘れられない大きな体験、当事者だからこそ語れる困難など、貴重な話を聴くことができる機会となっています。ビジネスの最前線で活躍されている3名の女性起業家たちが集結いたします。

どなたでも参加可能、対話が可能な「ヴーヴ・クリコ ボールド カンバセーション セッション 3」にぜひご期待ください。

【Veuve Clicquot Bold Conversation Session3】

◆概要：

- 配信日時： 10月26日（水）18：00～20:00
- URL： <https://bold-conversation-3.peatix.com/>
- 登壇者： 松尾 亜紀子氏（株式会社エトセトラブックス 代表）
竹中 万季氏（ミーアンドユー 共同創業者・代表）
佐藤 亜沙美氏（ブックデザイナー）
- モデレータ： 若林 恵氏（黒鳥社コンテンツ・ディレクター）
- 参加料： 無料
- 参加方法： 「ポールド カンバセーション」の視聴申し込みは、公式サイトから。
登録が完了しますと、ご案内メールが登録アドレスに届きます。
事前質問もフォームよりご記入頂けます。LIVE配信中もご質問を受付けます。

Bold
Conversations
by Veuve Clicquot

◆登壇者：



佐藤 亜沙美（さとう あさみ）氏
サトウサンカイ 代表／ブックデザイナー

1982年福島県生まれ。2006年から2014年まで祖父江慎氏率いるコズフィッシュに在籍。2014年に独立し、サトウサンカイ設立。『Quick Japan』のアートディレクターを経て、2019年より『文藝』のアートディレクターを務める。最近の担当作に「2022年大河ドラマ 鎌倉殿の13人」のタイトルデザインなどがある。

<http://www.satosankai.jp/>

竹中 万季（たけなか まき）氏
株式会社ミーアンドユー 共同創業者・代表／プロデューサー、編集者

慶應義塾大学文学部美学美術史学専攻卒業後、広告会社勤務を経てCINRAに入社し、2017年に「She is」を野村由芽と立ち上げる。2021年、野村と共に独立し「me and you」を立ち上げ、代表取締役役に就任。個人的な想いや感情を尊重し、社会の構造まで考えていくウェブマガジン・コミュニティ「me and you little magazine&club」を運営するほか、音声番組「わたしたちのスリープオーバー」をSPINEARおよびJ-WAVEで毎週金曜日に配信中。

<https://meandyou.co.jp/>



photo by SAMSON YEE

松尾 亜紀子（まつお あきこ）氏
株式会社エトセトラブックス 代表／編集者

出版社で15年間編集者として勤めた後、2018年フェミニスト出版社「エトセトラブックス」をスタート。同社の刊行物は、フェミマガジン「エトセトラ」（現在VOL.7まで）、ベル・フックス『フェミニズムはみんなのもの』（堀田碧訳）、牧野雅子『痴漢とはなにか』など。21年、東京・新代田に同名書店をオープン。

<https://etcbooks.co.jp/>

◆音楽ライブ：

小林 うてな（こばやし うてな）氏
BINDIVIDUAL /ミュージシャン

長野県原村出身。劇伴・広告音楽の制作、スティールパン奏者としてライブサポートやレコーディングに参加。2018年音楽コミュニティレーベル「BINDIVIDUAL」の立ち上げと同時にBlack Boboiを結成。2021年ソロアルバム「6 roads」を絵本とともにリリース。2022年「鬼の右腕」を再結成。

<https://utenakobayashi.com>



【マダム・クリコの革新的精神】

1805年、27歳のマダム・クリコは夫を亡くしたのち、女性が仕事も銀行口座も持てなかった当時に夫の事業を継ぐ決心をしてブランドの後継者となりました。そして長年にわたる努力により、シャンパーニュにおいて革新をもたらします。濁りのない澄んだ美しいシャンパーニュを楽しむため生み出された動瓶台の技術、初のヴァンテージ シャンパーニュの生産、初のブレンド製法によるロゼ シャンパーニュの発明など、マダム・クリコは多くの困難に直面しながらも自らの道を切り開き、その多大な貢献によってシャンパーニュ地方のラ・グランダム（偉大なる女性）と呼ばれるようになりました。



【Bold by ヴーヴ・クリコ】

「Bold by ヴーヴ・クリコ」は、マダム・クリコの精神を今日に受け継ぎ、より多くの社会的側面において、また重要な決定事項に対して女性が参加し包含される世界をめざして、女性の影響力を国際的に高めていこうとするプログラムです。年間を通じて様々なプログラムが組み立てられ、その中心となるのがブランド創業の1972年に設立されて以来世界27か国、400名以上の女性リーダーに光をあてて来た「Bold Women Award ボールド ウーマン アワード」そして、女性リーダーの声を広く届け対話を促す試みとして2021年より新たに始まった「Bold Conversation ボールド カンバセーション」です。

時を経て、社会の進化に応え勇敢に柔軟に。女性の活躍そして成功における指標は今日多岐におよびます。

マダム・クリコがそうであったように、未来を切り開く勇気と個性そして革新の精神をもち、あらゆる分野においてあらゆる女性たちにインスピレーションを与える女性、多彩な経歴を持ちその経験の蓄積を素晴らしい英知に変える女性リーダーの声を広く届け、次世代の勇気そして情熱に変える試みです。

【ヴェーヴ・クリコについて】

1772年にフランスのランスで創業して以来、シャンパーニュメゾン、ヴェーヴ・クリコは、人々の生活に大胆な彩りを与えてきました。ヴェーヴ・クリコは、シャンパーニュカテゴリーを超えた「ラグジュアリーブランド」として、人々に夢と希望、そして美しいライフスタイルを提供し続けることをブランドのミッションとしています。「ソール＝太陽のように輝くブランド」として、その象徴的な“イエロー”カラーを通し、人々に「夢」「希望」「喜び」に溢れた美しいライフスタイルと体験をお届けします。大胆さと革新的な感性をもち、シャンパーニュ地方のラ・グランダム（偉大なる女性）として知られたマダム・クリコがメゾン経営を引き継いだのは1805年のことでした。まもなく、商才を遺憾なく発揮してメゾンの礎を築いたマダム・クリコは、まだまだ女性がビジネスに進出することが困難であった時代に、初期のビジネスウーマンとも言うべき存在となりました。マダム・クリコの情熱、ビジョン、そして内からあふれでるフランスならではのオール ド ヴィーヴルは、今日まで、彼女の名前を冠するメゾンの中に生き続けています。ヴェーヴ・クリコは、アイコン的なイエローラベルをはじめとする卓越したシャンパーニュと、世界中の楽しい体験を通して、人々に喜びをお届けします。

www.veuvecliquot.com

【ヴェーヴ・クリコのLINEでは最新情報なども配信中！この機会に、是非友だち登録を！】

Facebook: [facebook.com/veuvecliquot](https://www.facebook.com/veuvecliquot) [instagram.com/veuvecliquot](https://www.instagram.com/veuvecliquot)

Twitter: twitter.com/veuvecliquot

ヴェーヴ・クリコLINE公式アカウント



#veuvecliquot #livecliquot #boldbyveuvecliquot #veuvecliquotxwoman

モエ ヘネシーの環境配慮「Living Soils, Living Together 生きた土壌、共に生きる」に関してはこちら

https://www.mhdkk.com/company/csr/sustainable_development/living_soils/

MHDEI ヘネシー デイアジオのSustainability/CSRに関してはこちら

<https://www.mhdkk.com/company/csr/>

ヴェーヴ・クリコ ボールド カンバセーション 公式サイト

<https://www.veuvecliquot.com/ja-jp/bold-by-veuve-cliquot/about>

#VEUVECLICQUOT #LIVECLICQUOT #boldbyveuvecliquot #veuvecliquotxwoman

報道関係の方のお問い合わせ先：

ヴェーヴ・クリコ PR事務局（株サニーサイドアップ）

担当：野上（070-1413-3736）、武田

Mail:vc@ssu.co.jp TEL:03-6894-3200 FAX : 03-5413-3050

商品についてのお問い合わせ先：

MHD モエ ヘネシー デイアジオ株式会社 モエ ヘネシー マーケティング部 <https://www.mhdkk.com/brands/veuve-cliquot/>